

# よしながだより

vol.7

## 7才を過ぎたら腎不全に要注意

腎不全は、腎臓に障害を与えるさまざまな病気などが長年にわたって少しずつ腎臓の組織を壊し、ある一定のダメージを超えると急速に進行すると考えられています。

そのため、年をとったペットほど腎不全になる割合が大きくなります。特に猫の場合、15才を超えたほとんどが腎不全になっていると言われています。

### 腎不全でどんな病気？

腎臓の主な働きのひとつは、尿を作って、その中に血液中の老廃物（不要な物）を排泄することです。

腎不全とは、腎臓に障害が起こり、このような働きがうまくおこなえなくなることです。

そのため、血液中に老廃物がたまり尿毒症になったり、体内の水分を捨てすぎて脱水症状を起こします。



腎臓はソラマメ型の臓器で、左右に1つずつあります。



## 腎不全の症状は？

- 水をたくさん飲む
- たくさんおしっこをする
- 食欲がない
- 元気がない
- よく吐く
- 痩せてきた
- 口臭が気になる

この2つは、最も早期に現れる可能性のある症状です。



猫はあまり水を飲まない動物です。飲んでいるところをよく見かけるようなら、異常な可能性があります。

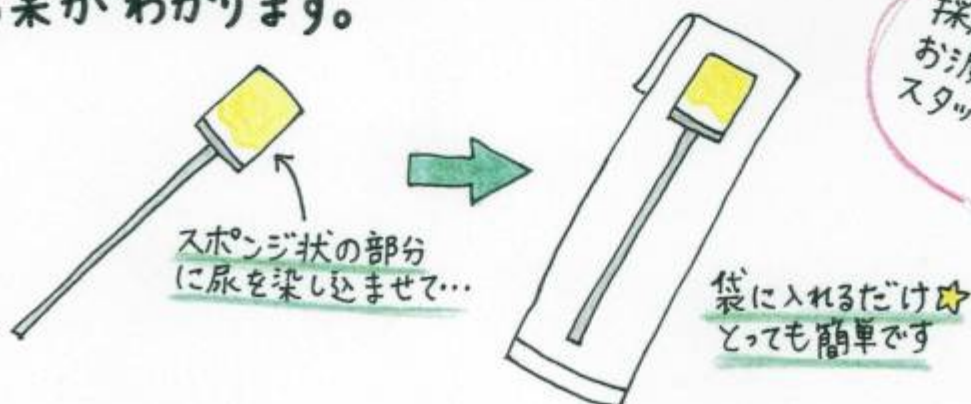
しかし、これらの症状に気づいた時には腎不全はかなり進行しています。腎臓は50%が正常に機能していれば症状が見えないので、発見が遅れてしまうことが多いのです。

しかも、一度ダメージを受けた部分は元には戻りません。残念ながら、治療をしても徐々に進行していくのを完全に止めることもできません。

そのため、定期的に健康診断を受け、できるだけ早期に発見して進行を遅らせることが何より大切なのです。

## おしこの検査をしましょう

一番早い段階で腎不全を発見できるのが尿検査です。自宅で採取した尿を持って来院してもらうだけで、すぐに結果がわかります。



スポンジ状の部分に尿を染し込ませて...

袋に入れるだけ☆  
とっても簡単です

採尿器、無料で  
お渡しします  
スタッフまでどうぞ